

# 平成31年3月の活動報告

## ふりかえりパーティー(3月23日・土曜日)

参加者はこども14人、大人11人(保護者1人、サポーター6人、事務局4人)  
みんながそれぞれのお家で育てたアズキをあんこにしたものを加えてパフェを作りました。

アズキは昨年と違ってよく育ち、豆の状態ですぐ694g。あんこは1.5kgになりました。

こしあんと粒あんにしましたが、こどもたちにはこしあんが人気でした。

パフェを食べた後、今年の活動で楽しかったことと来年したいことを書き出してもらいました。

今年の活動では初めての雪の中の活動、曾爾高原観察会が人気でした。来年度アズキではなくダイズを育ててきな粉にしたいという意見が出ました。アズキを来年も育てたいと思っている子もいなかったの、ダイズに挑戦しても良いかもしれません。



# 平成31年2月の活動報告

## 冬の里山活動体験(2月17日・日曜日)

参加者はこども12人、大人13人(保護者5人、サポーター5人、事務局3人)

まず午前中は、バードコール作りと焼き芋焼き、野菜スープ作り

バードコール作りは、まず2人1組で10cmのよく乾かした枝をのこぎりで2つに切って分け、それぞれ自分たちでドリルで穴をあけます。加藤さんや元気プロジェクトの方たちが、子どもたちが切りやすいように様々な工夫した固定具が登場。子どもたちは上手にのこぎりもドリルも使っていました。その後ボルトを穴にねじ込み、チョークの粉を滑り止めにつけて何度かねじを回すと、小鳥の高音の鳴き声の音を出すことができました。

道具の順番待ちの子どもたちで焼き芋焼き。ぬらした新聞紙とアルミはくでくるんだお芋をたき火に入れてじっくり焼きました。ほっこり中まで甘いお芋ができました。

野菜スープは事前に切っておいた木津川市産のキャベツ、大根、鹿背山産のシイタケとベーコンをコンソメスープで作りました。寒さに負けないあたたかなスープになりました。同じ火の下ではマシュマロも焼いて楽しんでいました。

午後からはシイタケの菌打ち。昨年、台風で倒れたクヌギの木の枝にシイタケ菌のコマを木づちで打ち込みました。また昨年集めた落ち葉で作った堆肥を果樹の根元にまくこともさせてもらいました。2、3年後シイタケや果樹ができるのが楽しみです。



# 平成31年1月の活動報告

## 冬の曾爾高原(1月27日・日曜日)

雪の残った曾爾高原の亀山からお亀池をぐるっとハイキング。  
高原を駆け上る強い風に思わず足を止められたり、凍った雪に滑りそうになりながらも元気に歩くことができました。

雪だるまを作ったり雪合戦をしたり雪を思いっきり楽しむこともできました。

雪の上には、犬や鳥、ウサギの足跡も見つかりました。



# 平成30年12月の活動報告

## クリスマス工作(12月2日・日曜日)

秋の里山活動の時に集めておいたY型の木の枝を使ってクリスマスオーナメントを作りました。

枝の間に細かくタコ糸を張っておいたものを用意。

こどもたちはそこに毛糸やリボンを通して模様を作り出しました。

間隔の狭い糸の間に毛糸を通すのは難しかったですが、星や雪だるまの形、幾何学的な模様などそれぞれ個性豊かな作品ができました。



# 平成30年11月の活動報告

## 環境まつり(11月10日・日曜日)

環境まつりが東部交流会館で行われました。こども3人、サポーター4人でした。エコクラブでは恒例のクリスマスリース作りのコーナーを開きました。初めての東部交流会館でのおまつりでしたが、たくさんの方に来ていただけたようです。ホールでの開催となったため、他の団体ブースもよく見渡せ、お互いの様子がよくわかりなかなか良い会場でした。リース作りはいつも通り人気で、小さなお子さんをはじめ、色々な方に作っていただきました。サポーターが持って来てくれた赤いナンテンの実や、白いフェルト端材にリボンを巻いて作ったプレゼント箱のオーナメントが人気があったようです。それぞれ個性豊かな作品を作って喜んでいただきました。



# 平成30年11月の活動報告

## こどもエコクラブ交流会(11月3日・日曜日)

おおさか ATC こどもエコクラブ交流会に参加しました。参加者はこども5人、サポーターと事務局7人の12人。まずは晴天の下気持ちよく、サンフラワーの泊まる海を眺めながらお弁当で腹ごしらえ。少しドキドキしながら11階の会場へ。参加クラブは徳島、大阪、京都、滋賀の13クラブ。幼稚園児から中学生までの幅広いクラブが集まりました。それぞれの壁新聞を前に自分たちの活動を紹介したり、他のクラブの活動取材したり。こどもたちは直前まで推敲していた紹介の言葉をしっかりと発表し、質問にも一生懸命考えて答えていました。私たちクラブへの質問は鹿肉の話に集中し、こどもたちが「イノシシの丸焼き」も食べたと話したことが、全体セッションでファシリテーターの先生に取り上げてもらえました。それがきっかけなのか、まとめの時間にとっても積極的に意見を出していました。なんだかこの1日で、こどもたちがぐーんと成長したように思えた1日でした。



# 平成30年10月の活動報告

## 秋の里山活動体験(10月28日・日曜日)

秋の里山活動体験で、鹿背山の山道散策と里山整備作業のお手伝いをしました。参加者はこども14人、大人(保護者スタッフを含め)9人と樹木医のはたあきひろ先生でした。

午前中は、はた先生と山道のハイキング。パチンコにするY字の枝やリースにする木の実を探しながら歩きました。途中、ささ舟を作って水路に流して遊んだりもしました。中にはささ舟作りが初めてという子もありました。

午後からは、里山整備のお手伝い。堆肥用の落ち葉集め班とベースキャンプの階段補修班に分かれて1時間ほど活動しました。最後は、元気プロジェクトの方が作った石積みの炉の火入れ式。近くのお不動さんでもらった火を種火にして火をおこし、クルミとぎんなんを炒っておいしくいただきました。



# 平成30年9月の活動報告

## リサ研さよならパーティー(9月9日・日曜日)

「リサ研さよならパーティー」を行いました。参加者はこども24人、保護者7人、スタッフ11人。

9月に閉館するリサ研に感謝の気持ちも込めて「全国水辺のごみ調査」企画に参加する形で、そばの井関川でゴミ拾い。お楽しみ企画は、入り口の坂を利用した流しそうめんにスーパーボールすくい、スライムづくり、手作り輪投げにかき氷づくり。リサ研の職員の方が竹を割ってつくってくれた台をそうめんがよい具合に流れ、こどもたちはたくさん食べていたようです。他のコーナーも目一杯楽しんでいました。





# 平成30年9月の活動報告

## 壁新聞づくり(9月9日・日曜日)

11月3日に大阪で行われるこどもエコクラブ交流会にむけて、有志のこどもたちで壁新聞づくりをしました。

「鹿背山での活動」を四季に分けそれぞれが参加したところを担当しまとめていました。絵もたくさん描いてとてもカラフルな新聞ができました。



# 平成30年8月の活動報告

## 染色教室(8月5日・土曜日)

当尾の郷会館(旧 当尾小学校)で染色教室を行いました。

子供8人が参加、当尾の郷会館では初めての染色教室。当初借りる予定だった教室が、工作室で染液の煮だしができないため、急遽家庭科室に変更していただくことに。子供たち、お母さん達のお手伝いもあって無事に始められました。

今回は“玉ねぎの皮”か“お茶がら”で染めるため、Tシャツにボタン、輪ゴム、割り箸、洗濯バサミを使って模様を作りました。染液につけて、そのあと媒染液につけて待つこと約40分。最後にキレに洗って広げると素敵な模様がTシャツに現れました。

最後に記念写真を撮って、バスで帰ってきました。

無事に、時間内に終われてよかった、。。



# 平成30年7月の活動報告

## 夏の里山活動(7月29日・日曜日)

夏の里山活動の予定でしたが、台風一過の強風のため、鹿背山での活動は中止。リサ研でのカレー作りとセミのぬけがらやアゲハの幼虫の観察をしました。

参加者数は子ども12名、保護者5名、サポーター7名。カレーのお肉は、鹿背山元気プロジェクトの方が、わざわざ鹿肉と猪肉を届けてくださいました。ご飯は、災害時にも使えるという、お米と水をポリ袋に入れ、沸騰水に浸ける方法を試しました。横着して1袋2合にしたためか、ムラができてしまいました。でも、たっぷりの野生のお肉の入ったカレーのおかげでおいしく食べることができました。今度は1合ずつ袋に入れてやってみよう。

今回は、猛暑と台風で、開催をどうするかずいぶん悩みました。夏の野山を駆け回って昆虫観察という夏休みの風景を作り出すのがだんだん難しい気象へと変わってきているのではないかと心配です。



# 平成30年7月の活動報告

## 収穫祭(7月24日・火曜日)

積水ハウス公開講座「収穫祭 & みどりのカーテンのひみつを知ろう！」に参加しました。参加者数はこども17人、保護者7人、スタッフ8人。

みどりのカーテンの内外の温度を測って涼しさを体験した後、ゴーヤ、メロン、キュウリ、カボチャ、ミニトマトなどたくさんの果菜を収穫しました。その後、プロの料理の先生にみどりのカーテンでできる食材を使ってお料理の実演と試食をさせていただきました。

実演では上手に子どもたちを手伝わせて、こどもたちの興味を引き出してくれました。おいしいお料理とたくさんの収穫物を頂いてこどもたちは元気いっぱいでした。



# 平成30年6月の活動報告

## 水質調査(6月3日・日曜日)

鹿背山の水生生物の観察と中切川の水質調査を中嶋智子先生をお迎えして行いました。参加者はこども17人、保護者5人、スタッフと先生8人の合計30人。今年も旧鹿背山分校から中切川までの山道を歩き、道中の気になった昆虫や植物を観察、写真に撮り、活動最後の生きもの地図作りの資料にしました。中切川の水質調査は全国一斉水質調査の参加企画で、調査希望者9人のこどもたちでCODとpHのパックテストを行いました。その他のこどもたちはビオトープ池の生きもの調査。池に泥が増え、昨年に比べてアメリカザリガニが大量発生し、ヤゴがあまり見つかりませんでした。午後は川の生きもの調査。こちらもいつも通りたくさんのヨコエビとブユが見つかりましたが、サワガニの大きい個体が少なく、オニヤンマのヤゴも見当たらず、発見種数は少なかったです。この春までの不順な天候のせいでしょうか？それでも晴天の中、こどもたちは元気いっぱい、いろんな生きもの探しに夢中になっていました。



# 平成30年5月の活動報告

## 緑茶づくり&発足式(5月13日・日曜日)

午前中に緑茶づくり、午後発足式を行いました。朝9時から、元サポーターの尾崎宅で茶つみをさせてもらいました。雨が降り出す前になんとか十分な量の葉をつみ取ることができました。その後、リサ研に戻って緑茶づくり。今回は電子レンジで発酵を止める方法を教わったので、高温のホットプレートでやけどすることもなく、作ることができました。1時間以上頑張っ手もみし、まだ乾燥しきらなかったけれど、十分お茶の味と香りを楽しむことができました。

午後は発足式。参加者はこども13人、保護者1人、スタッフ10人でした。発足式には河井市長をお招きし、これから1年の始まりを迎える式を行いました。予定では、綿の種まきとゴーヤ苗の植えつけを行うはずでしたが、大雨で作業は中止。種と苗を希望者に持ち帰って家で育ててもらうことにしました。リサ研のゴーヤと綿は後日職員さんで植えてもらいます。これから1年楽しい活動を行いましょうね。



# 平成30年5月の活動報告

## 緑のカーテンづくり(5月12日・土曜日)

5月12(土)積水ハウスの「すまい塾公開講座」～みどりのカーテンづくり～に参加しました。参加者は子ども12人、保護者2人、スタッフ9人でした。まずはガーデニング研究家のはたあきひろさんからグリーンカーテンにする植物のお話をしてもらい、ゴーヤをはじめミニメロンやキュウリ、洛いもなどの苗の植えつけをしました。研究所の見学もさせてもらった後、お土産に苗をもらいました。夏に積水のあわさいや自宅で立派なみどりのカーテンができるのが楽しみです。

